

事業所名:放課後等デイサービス びゅあら		支援プログラム	
事業所理念	ワクワクを進む力に		
支援方針	全ての経験は生きる力に繋がります。楽しさを伴う経験はその力を2倍にも3倍にもしてくれます。びゅあらでは個別や集団活動の経験の中で強みを伸ばし、自分の弱みを知っていき、それをカバーする方法をびゅあらで過ごす中で探していきます。スキルを身に付けるのみではなく支えてくれる味方を見つけ増やす事も力のひとつと捉え、それぞれの形で人生を歩き続けるための力をつける支援をしていきます。		
営業時間	10時00～19時00	送迎実施の有無	あり なし
支援内容			
本人支援	健康・生活	～自身の生活リズムの見直しと改善 環境のあり方～ 身辺整理の習得・基本的な生活リズムの習得(その日のカリキュラムの提示 時間割の周知徹底)身だしなみへの意識・“食”を学ぶカリキュラムの提供等	
	運動・感覚	～体を動かす事で、気持ちの発散や、身体的機能が向上できる様に～ 体幹・球技運動で姿勢の習得・集中力の継続・工作活動で手と目の協応動作の習得	
	認知・行動	～その子の個別の課題に対して、理解力の向上を図る～ ビジョントレーニングの実施・情報の処理能力を促す・事が起きた時のフィードバック	
	言語・ コミュニケーション	～言葉の遣い方と伝え方が相手にとって不快な印象にならない様に～ 誤解がある言動の訂正・その場にあった言葉の習得	
	人間関係・社会性	～自身が出来る伝え方を習得できる様に～ 小集団活動での関わりの中で自身の意見も伝える事ができる様になる・思考、行動を相手に合わせる事ができる様になる	
家族支援	本児を取り巻く環境の安定のため、本児について情報共有の場を継続的にもちます。利用日の送迎の引継ぎや定期的な懇談等を利用して発達状況などの情報共有や支援の方向性・理解に向けた相談援助を行います。	移行支援	保護者の意向を踏まえながら、必要に応じて学校を訪問したり地域の福祉資源を活用しサービスの併行利用や移行を視野に入れた支援をすることで地域社会への参加・包摂を図ります。
地域支援・地域連携	地域の施設との共同活動、地域施設の積極的な活用、地域の子ども達との交流等を通して関係機関それぞれが理解を深め、連携・協働するための活動に取り組みます。	職員の質の向上	外部研修を積極的に受講し、定期的に行っているミーティング等の場を使って職員全体にその内容を伝授するとともに、事業所内でも研修を行い、知識・技術はもちろん意識面も含めた質の向上を図ります。
主な行事	年中行事（初詣、節分、ひな祭り、こどもの日、創立記念、競技会、秋祭り、ハロウィン、クリスマス、大掃除等） 毎月のお誕生日会、お抹茶体験、生け花体験、芋ほり体験等		